

令和4年度伊達市ケーブルテレビ運営審議会議事録

令和4年7月1日(金)

午後2時～午後3時半

東棟 3F 庁議室

- 1 開会 課長より開会宣言
- 2 委嘱状交付
市長から、委員8名に対して委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 事務局紹介
- 5 会長、副会長の選出
事務局よりお諮りをし、小野会長、貝羽副会長選出
- 6 会長あいさつ
- 7 諮問
市長より、会長へ諮問書を提出
諮問案件は、「伊達市ケーブルテレビ事業の今後の方針について」
- 8 議事
「伊達市ケーブルテレビ事業の今後の方針について」

室長より説明

資料6 伊達市ケーブルテレビ概要について説明

P6から、伊達市ケーブルテレビ概要に基づき説明。

平成11年4月1日に、ケーブルテレビを開設。

入学式、学校行事などを流す。GW、お盆、年末などに特番がある。

STBを設置して、有料番組のサービスあり。以前、音声告知があったが今は廃止。

総じて、今までの伊達市ケーブルテレビの経過について説明。

会長より、質問はありますかとの問い、質問はなし。

資料7 伊達市ケーブルテレビについて説明

P10から、伊達市ケーブルテレビ概要に基づき説明に入る。

決算状況については、平成 30 年～平成 31 年は、高速道路建設に伴う費用として、12,000 千円があり、例年より増額となっている。

また、設備状況は、通常、機器類の耐用年数は、10 年。ケーブル線は 15 年。耐用年数からは、12 年経過している。そのため、機器類の在庫もないような状況。ケーブルテレビの課題として、①事業目的の相違 ②放送設備、伝送路の老朽化 ③情報通信技術の進展がある。

そのため、前回平成 31 年 2 月の運営審議会では、審議し答申を頂いた。

内容は、1 伊達市ケーブルテレビの新システムの検討 2 自主放送番組は、動画を含めた番組作りの体制強化 3 多チャンネル有料サービスは、継続的かつ安定的に進められるよう努められたい 4 加入者間無料電話・音声連絡装置は、利用者数が大幅に減少している。事業継続の検討を図られたい。

答申を受け、市で検討して協議した結果、4 の音声告知については、令和 3 年 3 月末で廃止となった。

会長

P12 から、検討内容というところで、審議をしていく。

老朽化した放送設備の更新や市全体へ放送エリアの拡大について

検討案として、ア 市が市内全域に光ケーブルを敷設。イ NTT 光ケーブルを利用し、インターネットにより配信。ウ ケーブルによるテレビ配信を廃止し、新たな映像配信サービス提供。

みなさんの忌憚のない意見を頂きたい。

委員

- ・インターネットの加入は、どのくらいか？

部長

- ・全国的な数値で見ると、80%。こどもは、タブレットで学習しているし、100%。

会長

それでは、次に P13 の自主放送番組について。

室長

地域密着型、市では SNS で発信。Youtube による動画発信を考えている。

ケーブルテレビは、以前は、生中継を実施していた。

ホームページから、CATV のバナーで「こんにちはだて」は、視聴可能。

「こんにちはだて」は、金曜日更新となっている。

伊達市内の高校生に依頼し、**Youtuber** として、動画を作成してもらおう。
高校生に情報発信してもらおう。例えば、地元の高校の放送部とかがいいと考える。

部長

ケーブルテレビでは、「こんにちはだて」「議会」を中継している。
旧伊達町の面積は、9.92 km²。平らな地域。地域の情報をみんなが共有できる。
(デイサービス、図書館、ケーブルテレビ)
運動会、芸能発表会、「みんなが TV に出ている。テレビを見る。」のが良い。
平成 11 年から、ケーブルテレビは開始しているため、現在は根付いている状況。
機器の老朽化。ひとつは、CATV を自前で引くか、NTT 光ケーブルにするか。
アンテナについては、個人に返す。
現在、伊達市の Youtube で「い〜ないだて」をやっているが、「こんにちはだて」も、SNS など、色々な方法で実施していきたい。
「こんにちはだて」は放送として、ケーブルテレビの認可を頂いている。
今まで、ケーブルテレビを作ってきたノウハウを生かし、進めていけるかどうか検討していく。

会長

- ・平成 11 年に開局。昔は、愛宕山で NHK が映らないというのもあった。
共同アンテナで管理はしているが、今後は、どうするか。
伊達町は、面積的にケーブルを引くのが容易だったというのもあった。
NHK 受信、テレビを見るためのケーブルテレビであった。

委員

- ・過去、一般市民の方へのアンケートはあったのか。

部長

- ・前回の運営審議会で、令和 2 年の 10 月に 2,800 世帯に対してアンケートを実施した。回収は、1,277(有効は、40 数%)あった。
ケーブルテレビは、今も無償。年代も 70 歳以上、50%。60 歳以上、30%の回答。
インターネットの利用は、60%くらいは、利用している。

委員

- ・回答している年代が偏っている。市民の意識も変わってきている。
今の若い人達は、地上波は、いっさいみない。CATV にかかるお金の問題。
今後も今のような形では、有効と思えない。

委員には申し訳ないが、もうちょっと若い人達をいれてほしかった。
高校生を連れてきたほうがいい。

1~2年話し合っていて、この議論では話し合っている場合ではない。
通信が発達しているのであれば、現状では改善しているのかどうか。
のんびり構えている場合ではない。そのうち何とかなるという風に思える。

今日の資料に関しても、事前に送ってもらえれば、調べることができた。
それさえもできていないし、資料の提出も遅い。スピード感を持って対応してほしい。
次回からは、開催の前に、資料を頂きたい。

部長

- ・委員のメンバーは、市の要綱等で決めている。
農業、商工会などで構成されている。
若い世代の人に、来てもらうというのは検討したい。

会長

それでは、次に P14 の多チャンネル有料番組サービスについて。

室長

都市との情報格差是正が図られる。有料番組の加入世帯は、335 世帯。
今後の方向性、見たい時に、何度でも視聴できるスタイル。
有料番組も早い機会に終了したい。

委員

行政は、財政ありき。財政は厳しい。お金のかかる議論している。
金のかからない方法を探る。市民のための自主放送。本当に必要なのか？
伊達市の外向きの番組を作るほうがいい。そっちの方が、いい。
やめた方が、いいじゃなくて、やり方を変える。

室長

新たな商業施設、新たな人が来る。全国から、人が集まってくる。
それに伴って、商業施設のQRコードを読んで、市内を観光してもらう。

部長

季節のものだったり、果物だったり、別なところでも見れる。
世界に発信する。移住、定住の動画もある。参考に進めたい。
財政の面は、伊達地域、何億かけられるか。

保原、霊山は景勝地があるが、旧伊達町は、合併時はケーブルテレビだった。ケーブルテレビでは、議会中継が、視聴者の方は、楽しみにしていると思う。

委員

妻の実家は伏黒で、ケーブルテレビを見た。

個人としてみると、インターネットの方が未来があると思う。

あとは、経営が続くのか。

妻の実家では、お祭り、入学式、卒業式とかやっているのを見た。

ああいうのは、残していただきたい。ア、イ、ウであれば、ウがいいと思う。

部長

今のいいところは、引継ぎながらやっていく。

伊達のケーブルテレビを見ている人は、無償。

首都圏でやっているのは、有料でやっている。

福島市では、NCV といって、民間でケーブルテレビやっている。

ただし、インターネット加入が前提である。

民間は有料であるが、ケーブルテレビは、無償としてやりたい。

スマホ、タブレットなど、若い人たちは情報ツールがある。

委員

転換時期を間違えると、莫大な費用がかかる。変える時に変えないと、変わらない。

今日、伊達町とそれ以外の伊達市で集まっている。

旧伊達町で合併せず、存続をした場合は、問題は起きていたのか？

続けられていたのか？

委員

スマホでも、大きいテレビで見ることができる。

インターネットで繋げる。こちらは、タブレットで見ることができる。

それで、高齢者が、お金を出してでも見たいという場合には、簡単に見れるよう設置する。おそらく、色々な情報を収集できる。

デジタル化すれば、アプリがある。転入者などが、このアプリを使って、何でも自由にできるようにする。紙媒体の広報誌、地区の役員になったら、配布しなければならぬが、アプリであれば、配布しないでよくなる。

部長

今は、過渡期だと思う。ベースは、昭和でやっている。

スマホを使っている人は、考えない。持っていない人に対して、行政で考える。
インターネット、Y o u t u b e、インスタ等。
また、「だてフォト部」として、10人委嘱した。自分のスマホでやっている。
そういう人もいる。今の切り替えがうまく図れるといい。
今の広報誌は、紙。移動させるのが大変。それで結局は処分しないとイケない。

委員

水道とか、インフラの問題じゃない。
伊達町だけ受けられるものなのか。恩恵を受けていていいのか。
恩恵でいうと、梁川のあじさい公園をケーブルテレビでやっていたが、梁川の人は見れていない。
自分で検索して、ヒットして、情報を得ている。ああいうのはテレビにない。
目まぐるしく変わっていくものに、ドーンと作ると、変化していくものに対応ができない。

部長

市民の説明をどう考えていくのか。委員の言うように、今の考えが必要。
ネットがない。どのようにしていくか。

会長

本日の振り返り。
老朽化施設の更新、整備。
ア、イ、ウであるが、ウという流れでいいか？
ウでいいということで、進めていく。

今後の自主放送

抱えるメディアを利用しながら、整理していく。

多チャンネル有料番組

終了したいという志向。これはやめる時期だと判断。

これらを煮詰めて、答申案の基盤づくりとしたい。